

▼レスタス錠 [内] <2023.3 販売中止>

【重要度】 【一般製剤名】フルトプラゼパム Flutoprazepam 【分類】持続性心身安定剤

【単位】▼2mg/錠

【常用量】2～4mg/日

【用法】分1

【透析患者への投与方法】減量の必要なし (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】減量の必要なし (5)

【特徴】抗不安作用が強く、持続的で作用時間が長い (半減期 190hr)

【主な副作用・毒性】依存性、禁断症状、せん妄など

【tmax】活性体として4～8hr (1)

【代謝】血漿中には未変化体は認められず、活性代謝物である N1 位のデスアルキル体として存在する (1)

【排泄】活性体の N-脱アルキル体は尿中に排泄されない (1) 3-ヒドロキシ体、デスアルキル-3-ヒドロキシ体として排泄される (1) が詳細不明 (5) でラットの尿中回収物のほとんどが代謝物である (1)

【t1/2】N-脱アルキル体として190hr (1)

【蛋白結合率】98.9% (1)

【MW】342.80

【透析性】蛋白結合率が高いため、透析で除去されにくいと思われる (5)

【TDM のポイント】TDM の対象にならない 【pKa】2.35 (1)

【更新日】20230408

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。